

# 取扱説明書

SAK200/150/100 サポートアーム（壁取付け型）

SAT200/150/100 サポートアーム（天井取付け型）



## 警告

安全のため、本製品ご使用前には必ず取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項を理解してください。

本取扱説明書は大切に保管してください。



岩代工業株式会社

## ・はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分にお客様の役に立つよう正しい使用方法・使用上の注意についての説明です。

この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。

特に注意事項を熟読されると共に常に手元に置いてご活用ください。

尚、使用中に不明な点、不具合などがありましたらお問い合わせ先へご連絡ください。

## ・使用目的

本製品はダクトホース等をサポートして先端(フード)を必要場所へ移動し保持する装置です。

本製品は全て手動なので簡単に操作出来ます。

## ・警告・注意事項

本製品を安全にお使い頂くために、以降の記述内容を必ずお守りください。

本書では警告・注意事項を図などを使って表示しています。

これは本製品を安全に正しくお使い頂き操作を行なう方や周囲にいる人に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印です。

その表示と意味は次のようになっていますので、内容を良くご理解して頂くよう良くなお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、及び物的損害が発生する可能性があることを示しています。



### 禁止

この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。



### 指示

この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

# 梱包内容

本製品は、段ボールケースに組み込まれた状態で梱包されています。

開梱後、直ちに輸送中の損傷がないか及び部品の欠品がないか**3、部品名**（8,9ページ）を参照し確認してください。

また、締結部の緩みがないか確認してください。

緩みがある場合は、増し締めを行ってください。

# 設置・使用上の注意

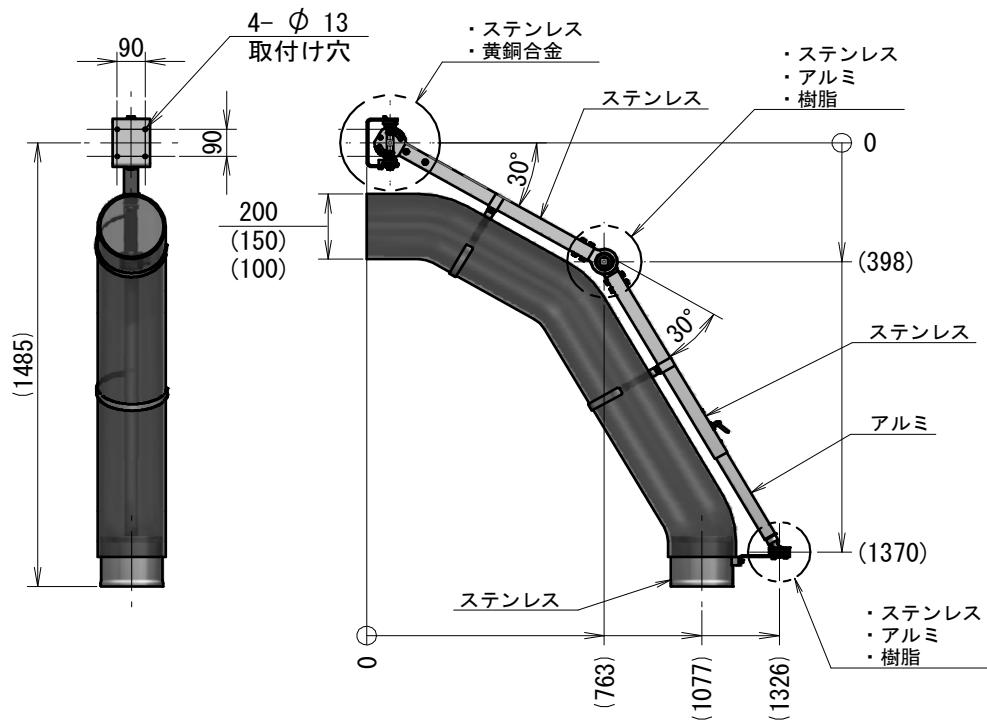
	本製品を取付ける際は十分な強度のある壁、柱、天井、梁へ取付けてください。 強度が不十分だと本製品を使用中に落下し、人が死亡する可能性または重症を負う可能性があります。
	高所での作業を行う場合、転落などの事故が起きないように十分注意し 安全帯、ヘルメット等を着用するなどの措置をとってください。
	本製品は取付面からフード先端まで全て導電性仕様です。
	アームやフードは可動範囲内でご使用ください。 可動範囲を超えての使用は、本製品の故障などの原因になるだけではなく 人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があります。
	旋回ベース、アームジョイント、ボールジョイント部を分解しないこと。
	旋回ベース、アームジョイント、ボールジョイント部へ潤滑油等は使用しないこと。
	本製品は防爆仕様ではありません。

# 目次

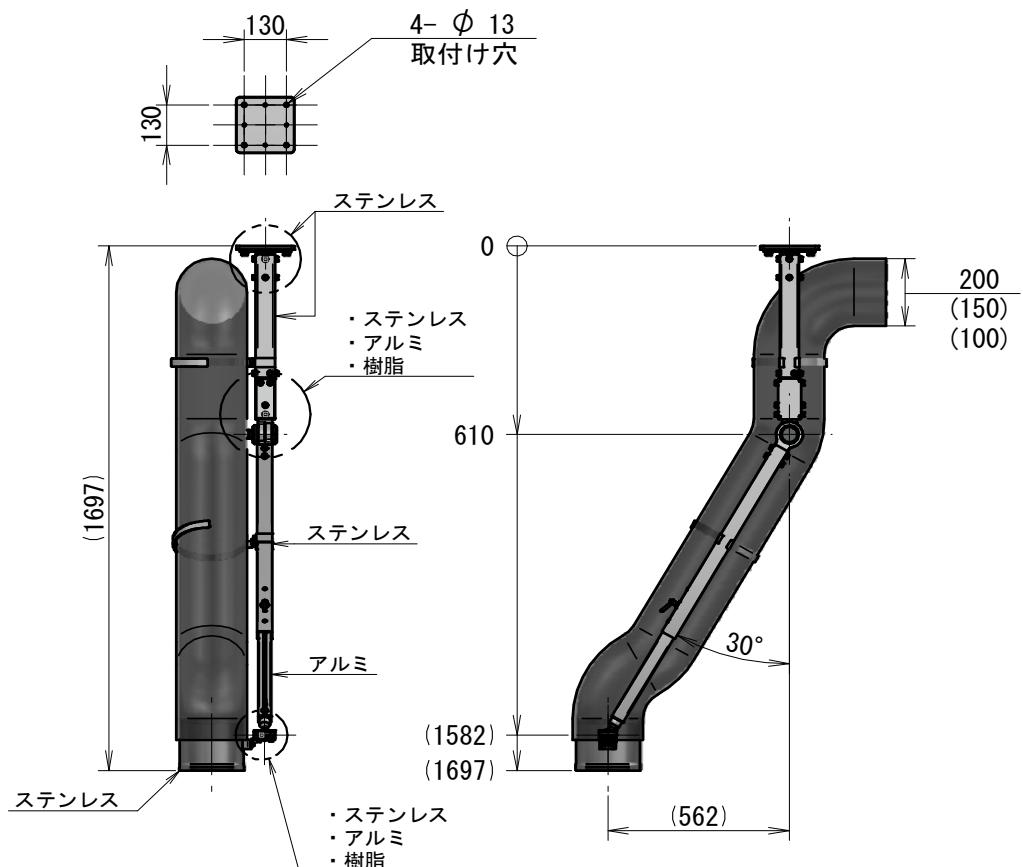
・ 取扱説明書・表紙-----	1
・ はじめに-----	2
・ 使用目的-----	2
・ 警告・注意事項-----	2
・ 梱包内容-----	3
・ 設置・使用上の注意-----	3
・ 目次-----	4
 1, 製品サイズ(材質)	
1, 1 壁取付け型-----	5
1, 2 天井取付け型-----	5
 2, 可動範囲	
2, 1 壁取付け型の可動範囲-----	6
2, 2 天井取付け型の可動範囲-----	7
 3, 部品名	
3, 1 壁取付け型-----	8
3, 2 天井取付け型-----	9
 4, 仕様-----	10, 11
 5, 設置	
5, 1 設置 壁取付け型-----	12
5, 2 設置 天井取付け型-----	12
 6, 使用方法(先端保持重量)	
6, 1 使用方法 壁取付け型 (側面図)-----	13
6, 2 ノ 壁取付け型 (平面図)-----	14
6, 3 ノ 天井取付け型 (側面図)-----	15
6, 4 ノ 天井取付け型 (平面図)-----	16
 7, 保守・点検	
7, 1 メンテナンス・壁取付け型-----	17
7, 2 メンテナンス・壁取付け型(旋回ベース)-----	18
7, 3 メンテナンス・天井取付け型-----	19
 8, オプション	
8, 1 フード ①, 200フード ②, 150フード ③, 100フード-----	20
 9, 保証規定-----	21
・ 背表紙-----	22

## 1. 製品サイズ(材質)

### 1.1 壁取付け型

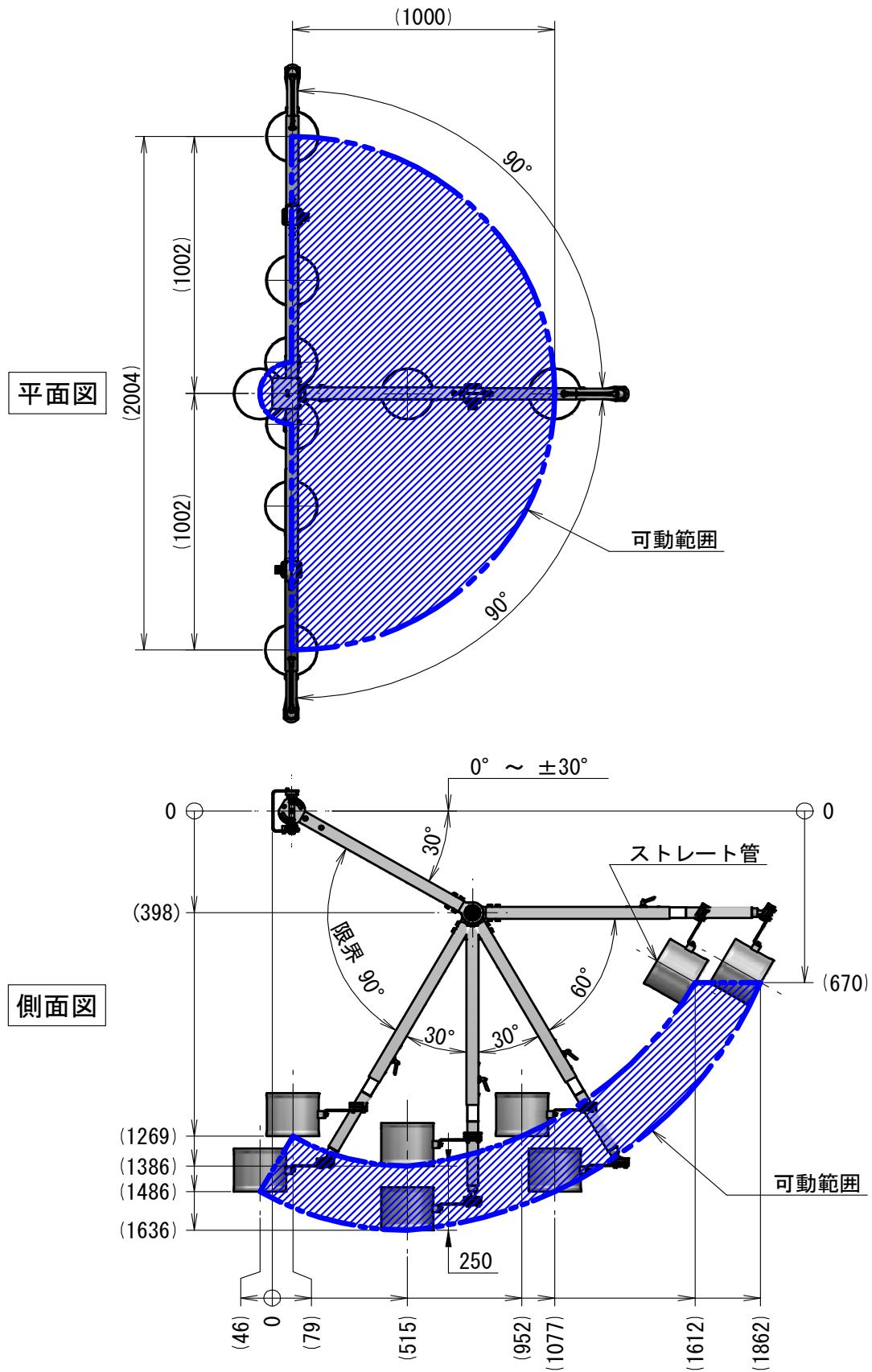


### 1.2 天井取付け型

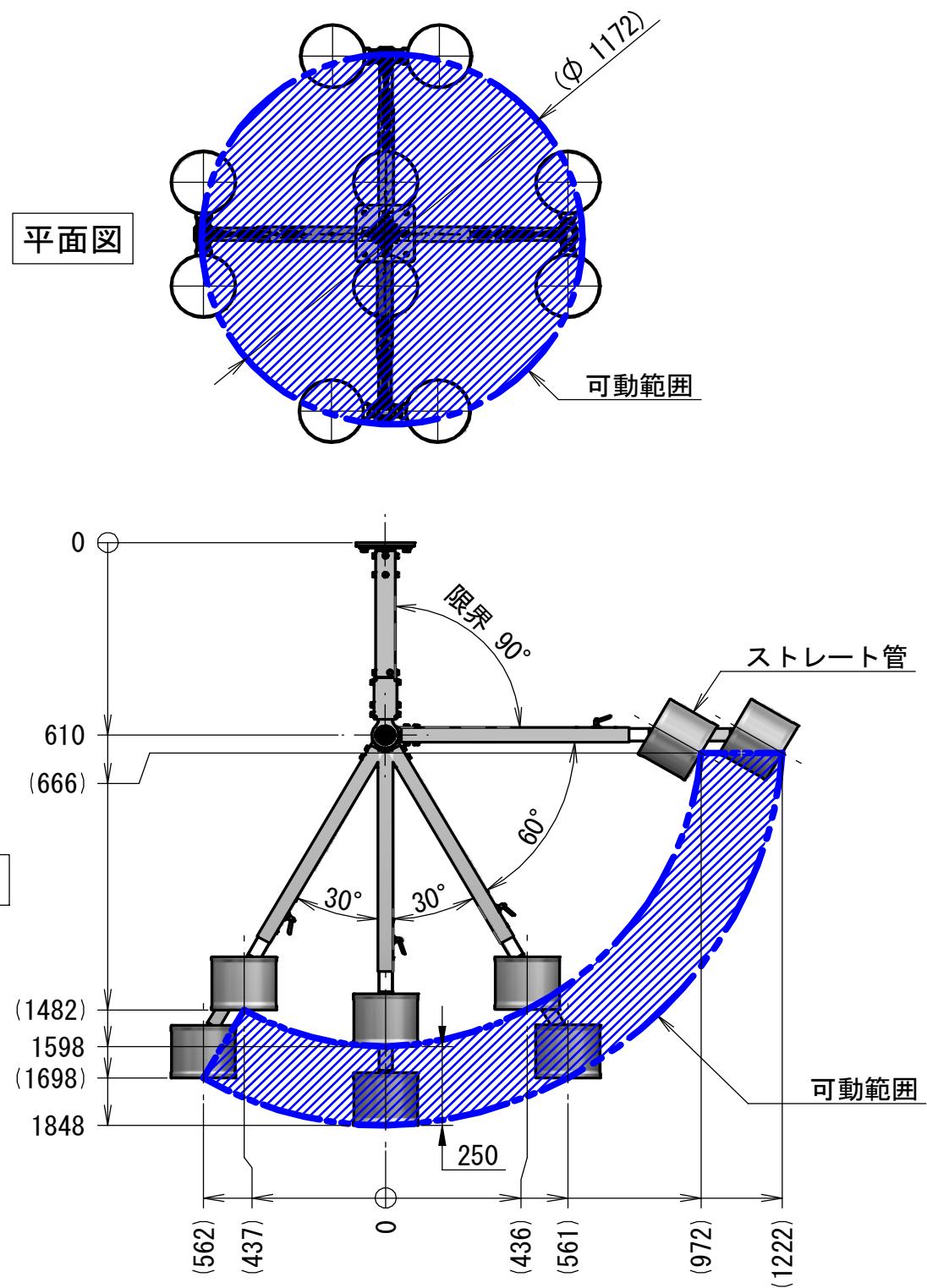


## 2. 可動範囲

### 2.1 壁取付け型の可動範囲

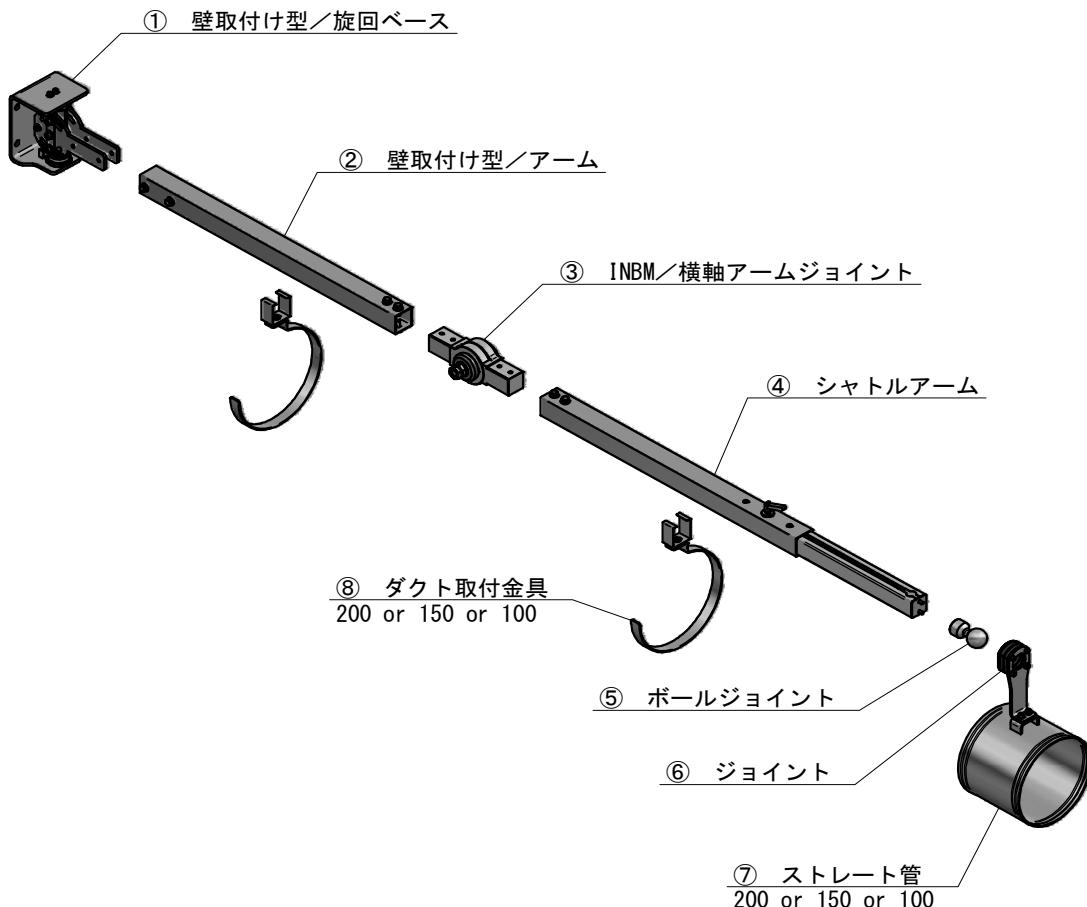


## 2.2 天井取付け型の可動範囲



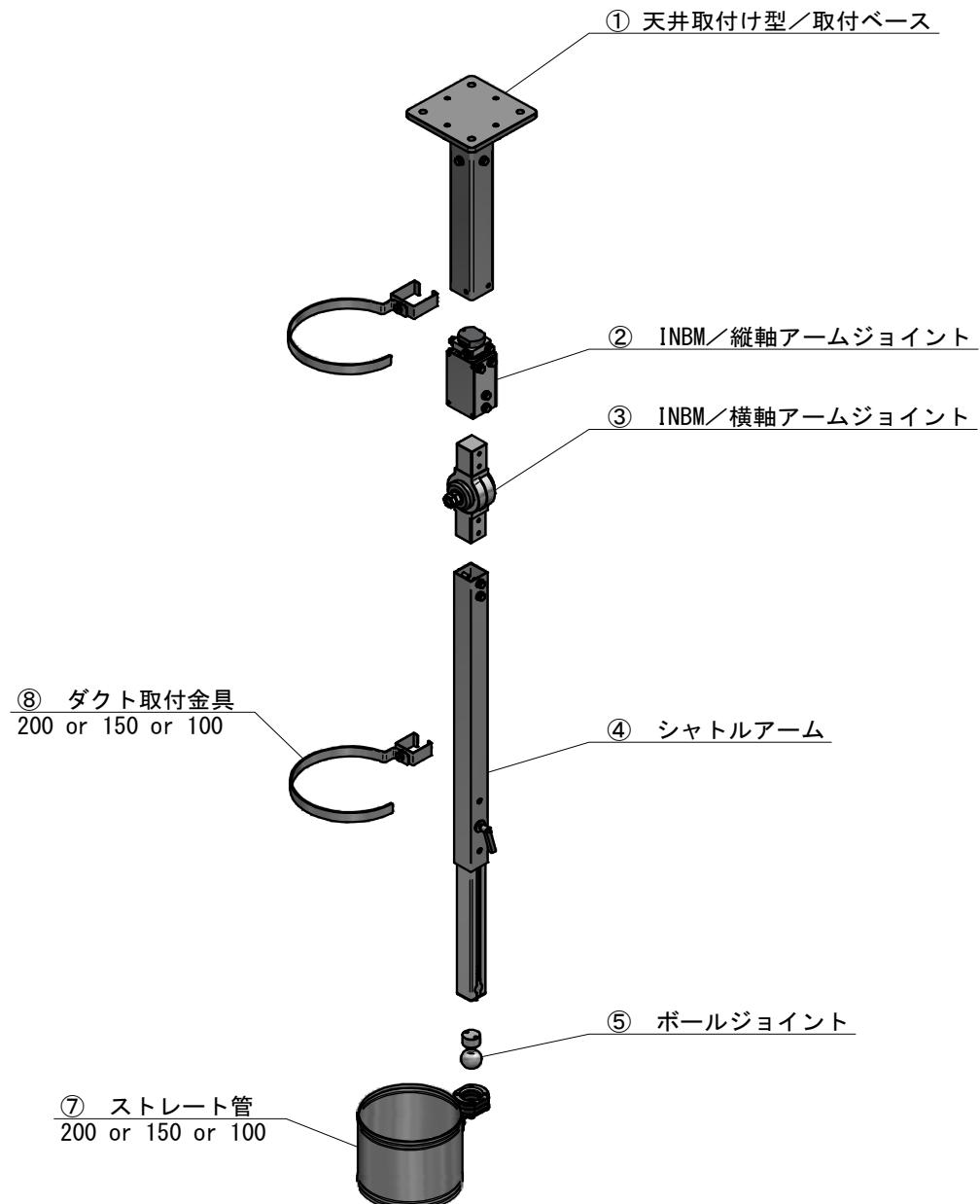
### 3. 部品名

#### 3.1 壁取付け型



	部品名	SAK200	SAK150	SAK100
①	壁取付け型／旋回ベース	1	1	1
②	壁取付け型／アーム	1	1	1
③	INBM／横軸アームジョイント	1	1	1
④	シャトルアーム	1	1	1
⑤	ボールジョイント	1	1	1
⑥	ジョイント	1	1	1
⑦	ストレート管 200 or 150 or 100	1	1	1
⑧	ダクト取付金具 200 or 150 or 100	2	2	2

### 3,2 天井取付け型

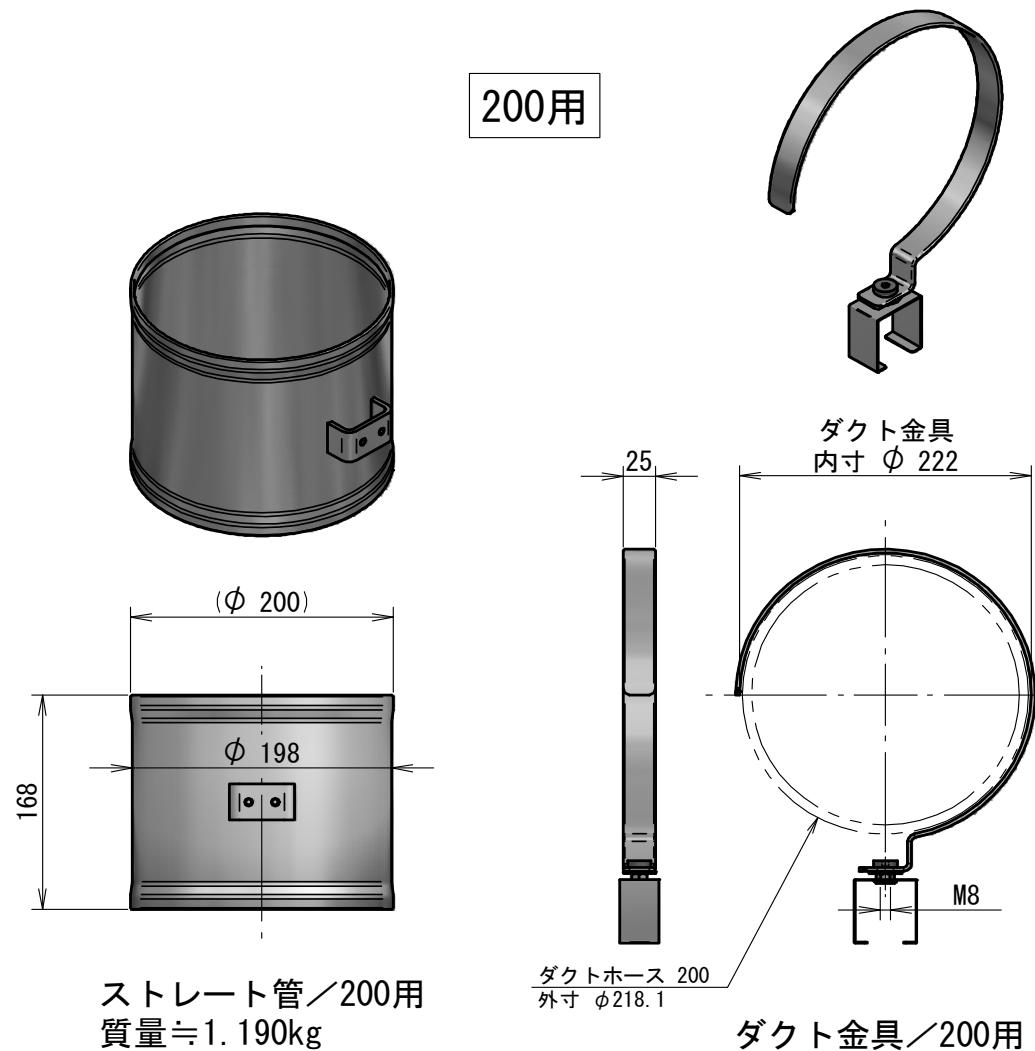


	部品名	SAK200	SAK150	SAK100
①	天井取付け型／取付ベース	1	1	1
②	INBM／縦軸アームジョイント	1	1	1
③	INBM／横軸アームジョイント	1	1	1
④	シャトルアーム	1	1	1
⑤	ボールジョイント	1	1	1
⑥	ジョイント	1	1	1
⑦	ストレート管	1	1	1
⑧	ダクト取付金具	2	2	2

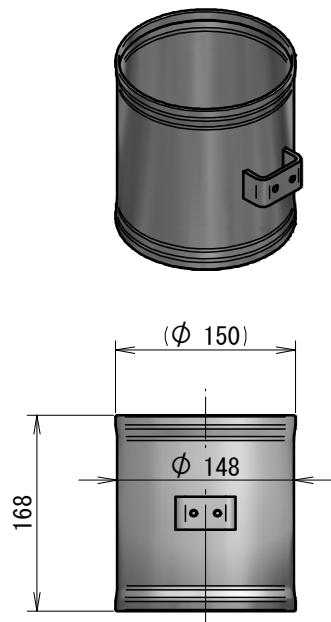
## 4. 仕様

型式	タイプ	ダクトホース サイズ(呼称)		質量
SAK200	壁取付け型	200		≒ 14 kg
SAK150	壁取付け型	150		≒ 14 kg
SAK100	壁取付け型	100		≒ 14 kg
SAT200	天井取付け型	200		≒ 16 kg
SAT150	天井取付け型	150		≒ 16 kg
SAT100	天井取付け型	100		≒ 16 kg

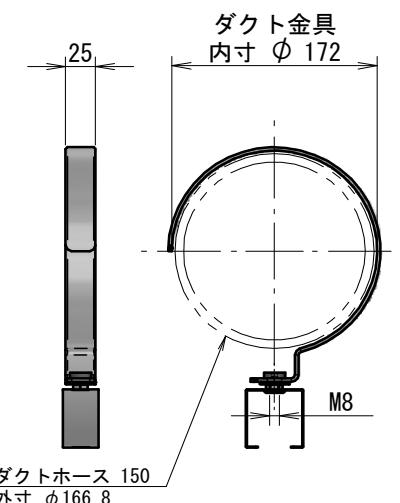
(ダクトホースの重さは含みません) ↑↑↑



150用

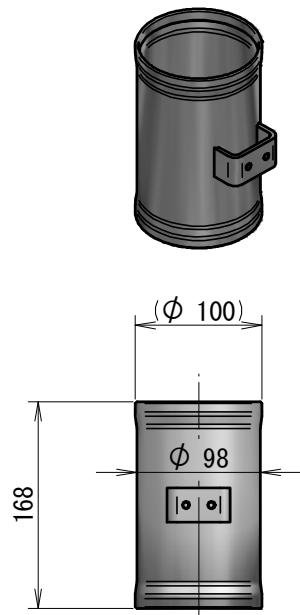


ストレート管／150用  
質量＝0.906kg

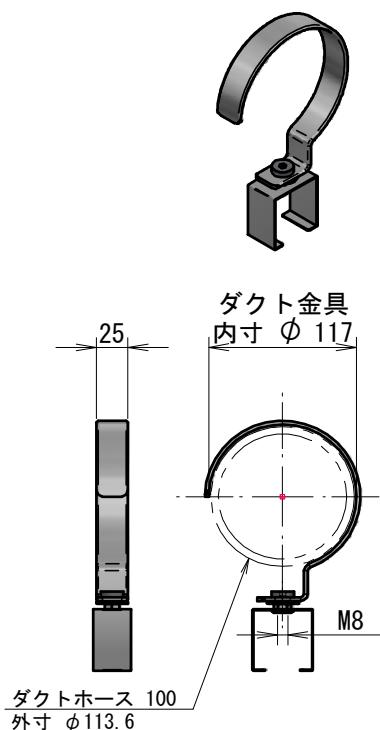


ダクト金具／150用

100用



ストレート管／100用  
質量＝0.623kg



ダクト金具／100用

## 5. 設置

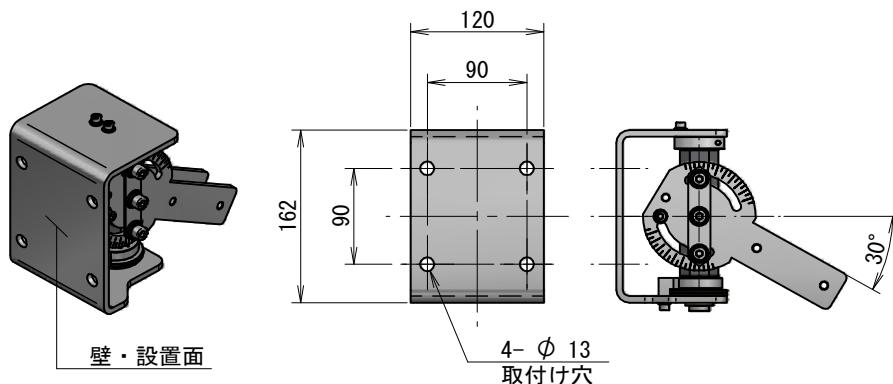
### !**警告**

- ・本製品は十分な強度がある壁面などへ取付けてください。  
強度が不十分な壁面に本製品を取付けた場合、使用中に本製品が落下し、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があります。
- ・高所での作業を行う場合、転落などの事故が起きないように十分注意し、安全帯を着用するなどの措置をとってください。
- ③アームジョイントの分解はしないこと。  
動作に異常があると時には使用中止して問い合わせ先へご連絡連絡ください。

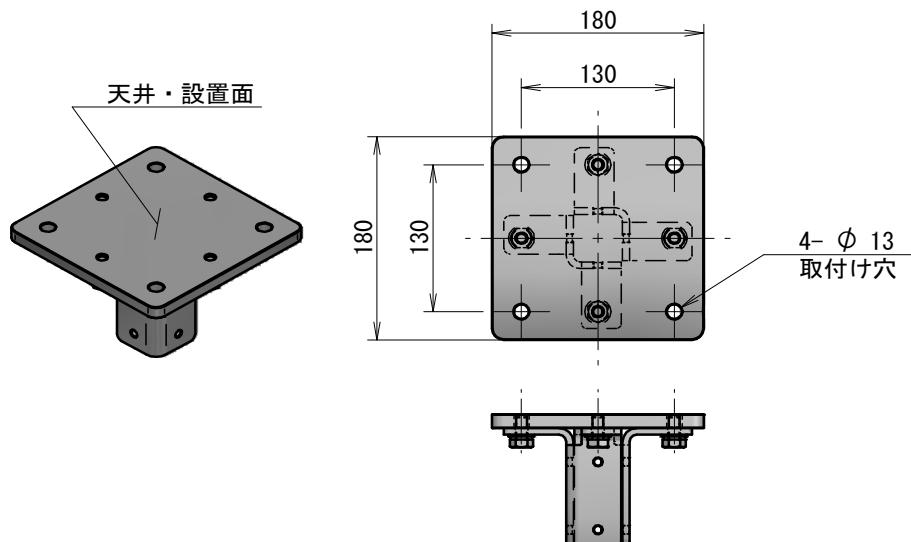
### !**注意**

- ①旋回ベース or 取付ベースは、取付け面へ確実に固定してください。

#### 5.1 設置 壁取付け型



#### 5.2 設置 天井取付け型



## 6. 使用方法

### !**注意**



出荷時の旋回プレート角度は基本30°下向きです（図参照）

尚、角度の微調整は可能です。調整後はボルトをしっかりと締め付けてください。



シャトルアームの伸縮は、アームの上面にあるクランプレバーを緩めてスライドさせてください。（調整範囲250mm）

位置が決まったらクランプレバーを締め固定してください。



標準ストレート管を取り外して、オプション・フードを取付けることが出来ます。

取付け後はしっかりとボルトを締めてください。

ダクトとストレート管 or フードは専用バンド等でしっかりと固定してください。

ダクト、バンド類はユーザー様でご準備ください。



ダクト取付金具はアーム(角パイプ)の3方向に取付けることが出来ます。



INBM／横軸アームジョイントを支点に先端アームが図のように回転し、止めた位置で保持することができます。

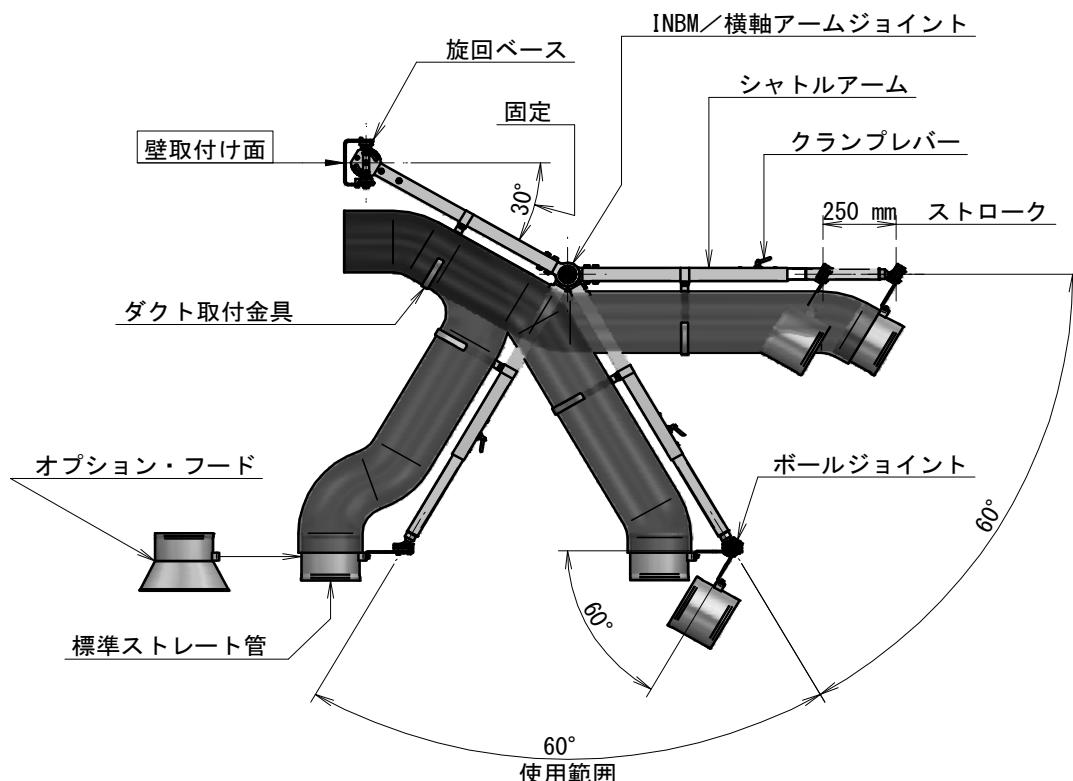
稼働範囲は図を参照ください。



ストレート管の移動角度60°でボールジョイントのZ軸支点に回転し、止めた位置で保持することができます。

先端保持重量は $\approx 3\text{kg}$ 程度です。

#### 6.1 使用方法 壁取付け型（側面図）



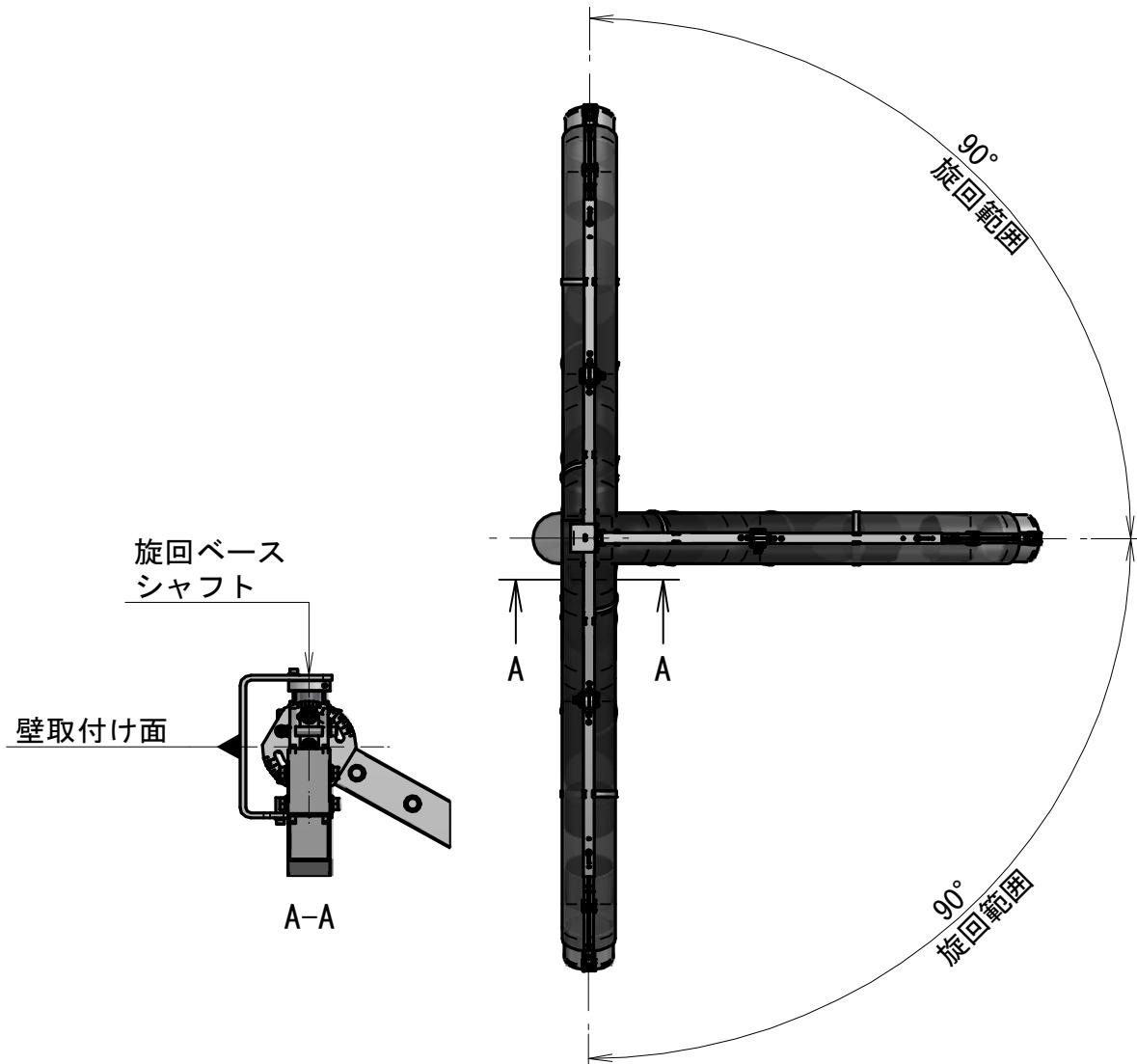
## 注意



旋回ベースのシャフトを支点にアーム全体が左右へ旋回して止めた位置で保持することができます。

注意、保持しないことがあります。ホースが硬い、ねじれ、鋭角な曲げ、また、吸排気力によるホースの伸縮、等があります。

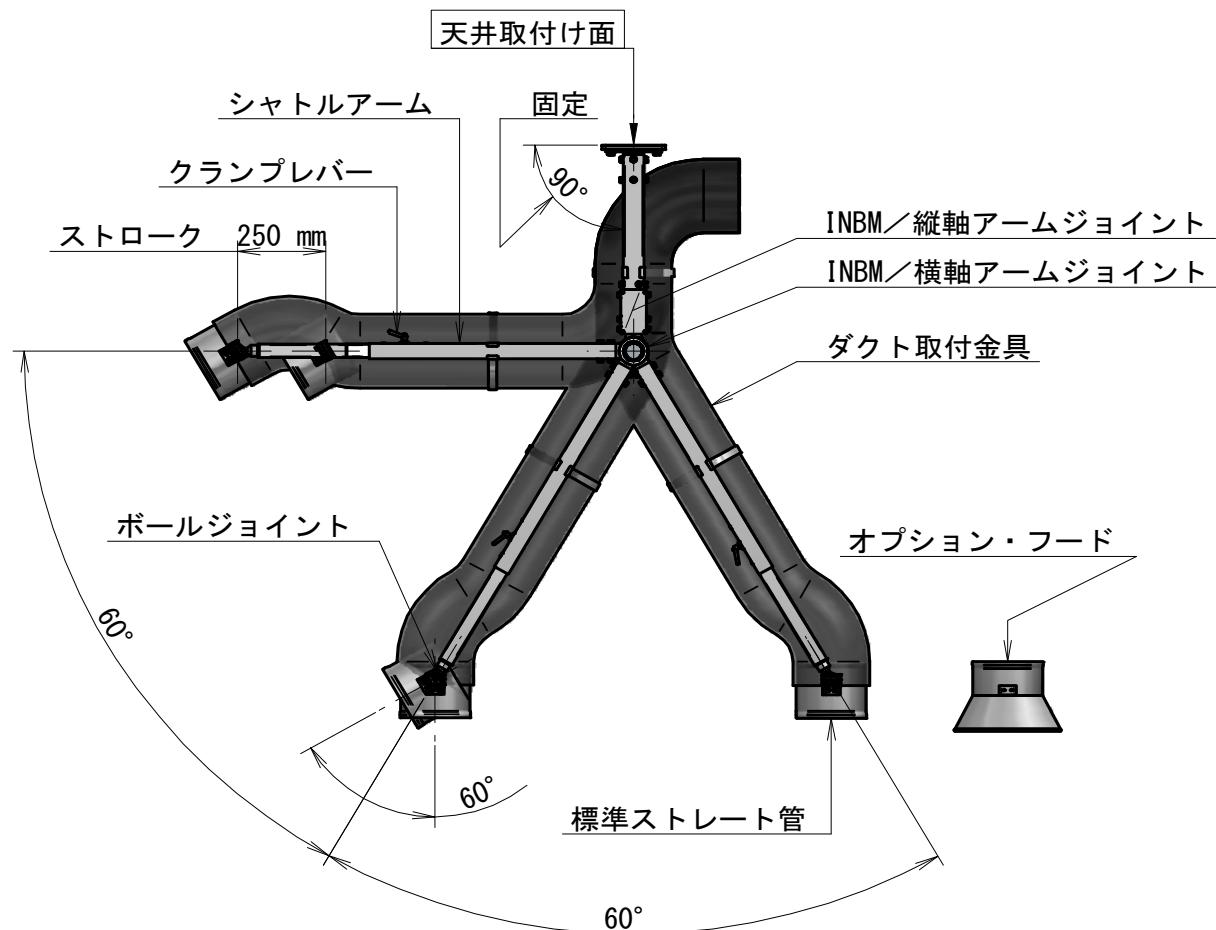
### 6.2 使用方法 壁取付け型 (平面図)



## ⚠ 注意

- ! シャトルアームの伸縮は、アームの上面にあるクランプレバーを緩めてスライドさせてください。（調整範囲250mm）
- ! 位置が決まつたらクランプレバーを締め固定してください。
- ! 標準ストレート管を取り外して、オプション・フードを取付けることが出来ます。  
取付け後はしっかりとボルトを締めてください。  
ダクトとストレート管 or フードは専用バンド等でしっかりと固定してください。  
ダクト、バンド類はユーザー様でご準備ください。
- ! ダクト取付金具はアーム(角パイプ)の3方向に取付けることが出来ます。
- ! INBM／横軸アームジョイントを支点に先端アームが図のように回転し、止めた位置で保持することが出来ます。  
稼働範囲は図を参照ください。
- ! ストレート管の移動角度60°でボールジョイントのZ軸支点に回転し、止めた位置で保持することが出来ます。  
先端保持重量は ≈3kg程度です。

### 6.3 使用方法 天井取付け型（側面図）





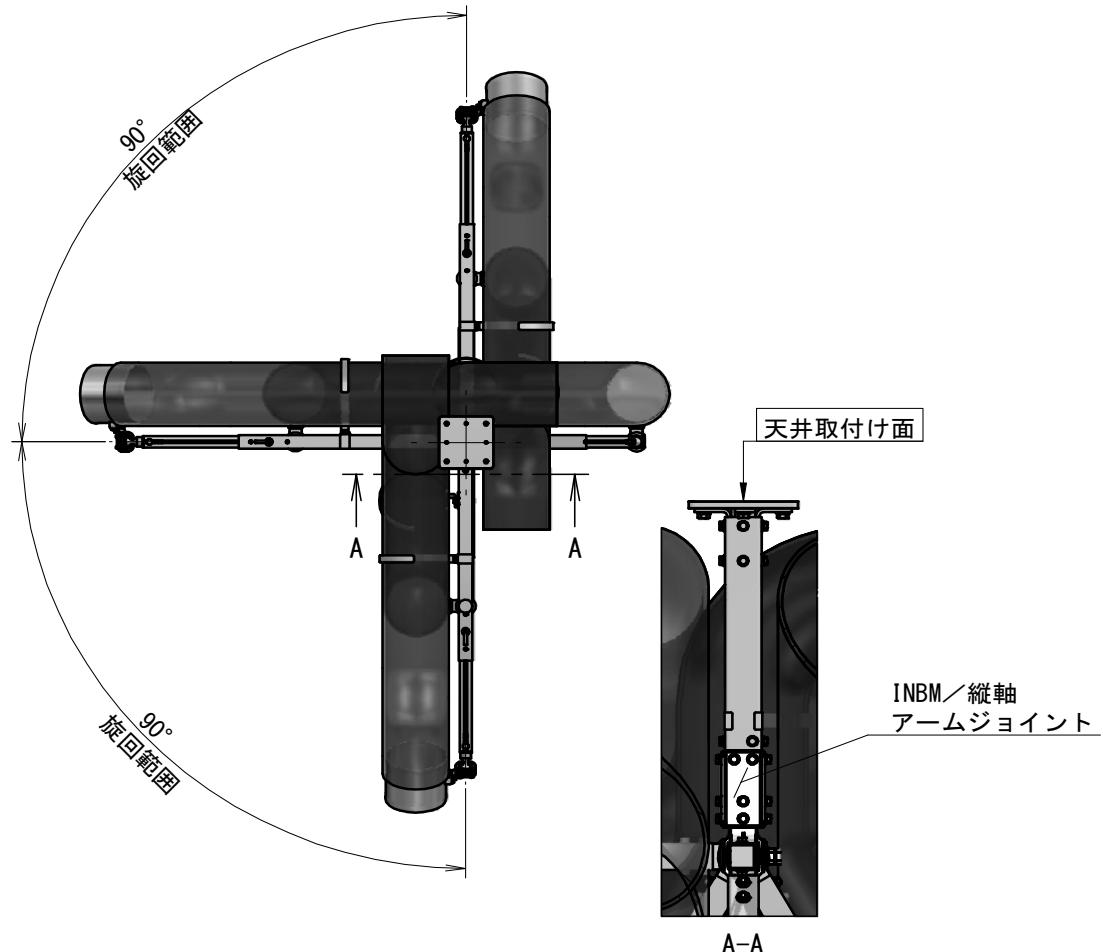
## 注意



INBM／縦軸アームジョイントのシャフトを支点にアーム全体が左右へ旋回して止めた位置で保持することが出来ます。

注意、保持しないことがあります。ホースが硬い、ねじれ、鋭角な曲げ、また、吸排気力によるホースの伸縮、等があります。

### 6.4 使用方法 天井取付け型 (平面図)



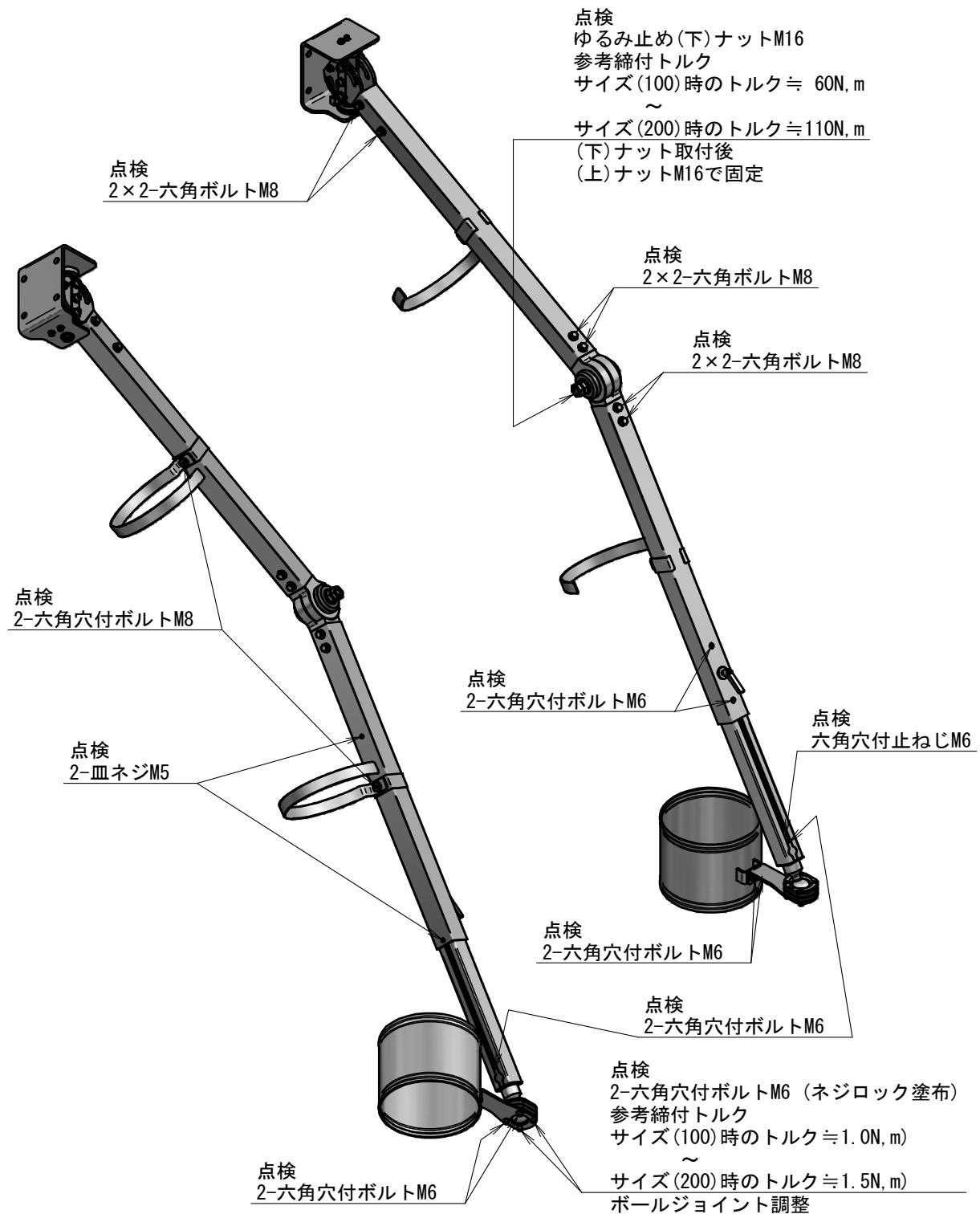
## 7. 保守・点検

### 7.1 メンテナンス・壁取付け型



少なくとも半年に1回を推奨します。ただし、必要に応じて各部の動きが異常なく円滑に動くことを確認してください。

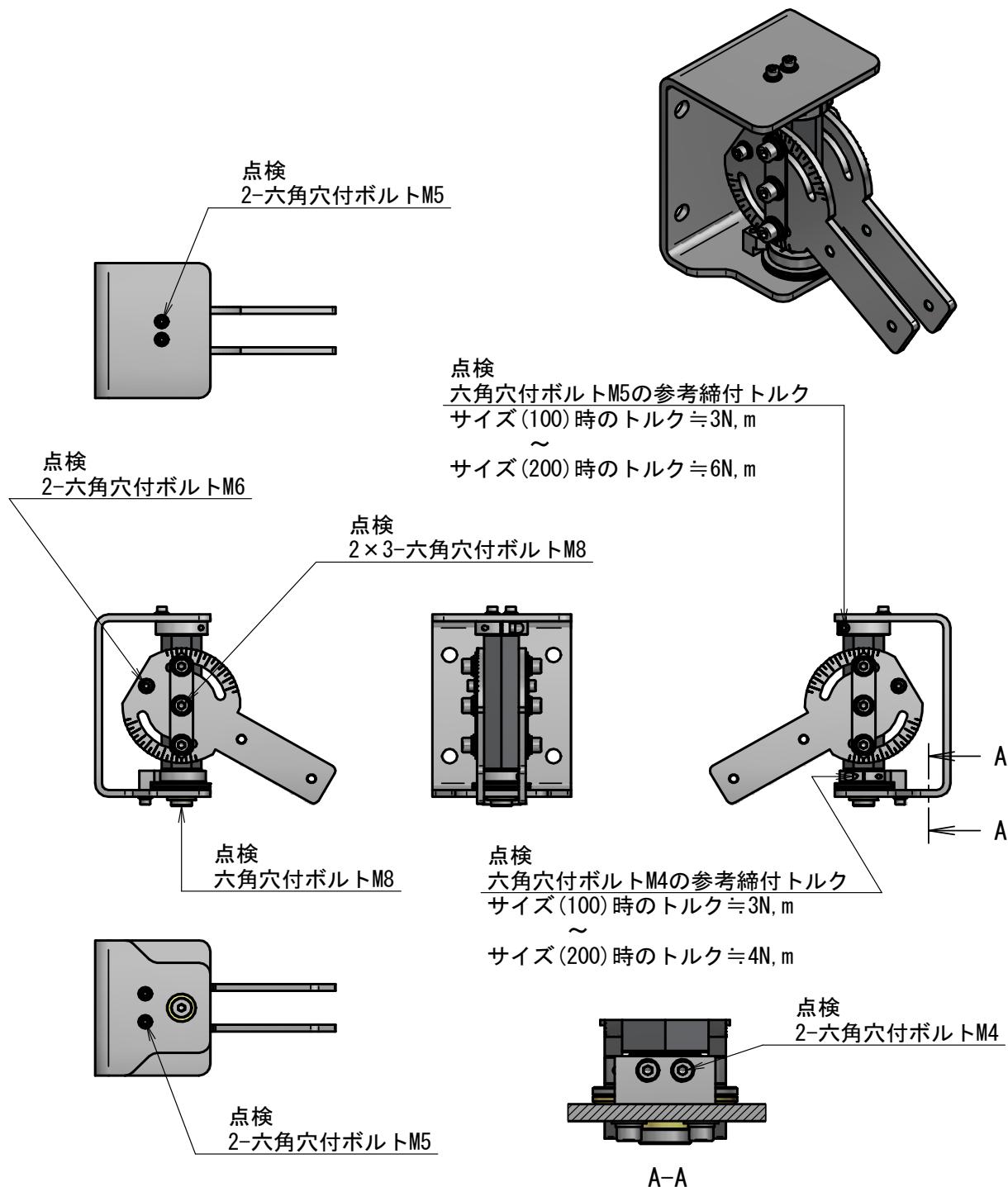
下図のボルト類の緩みがないか定期的に点検を行ってください。



## 7.2 メンテナンス・壁取付け型（旋回ベース）



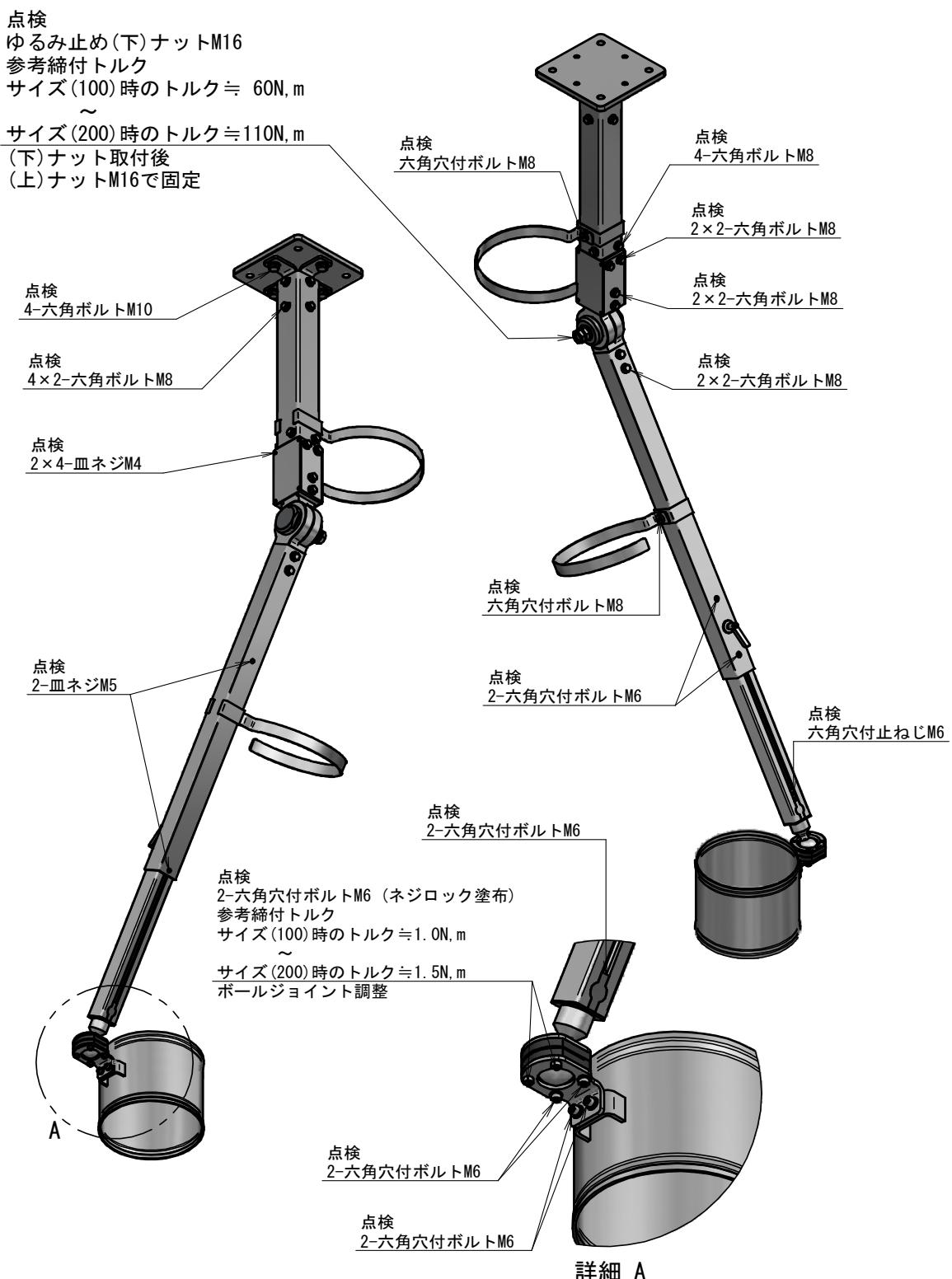
下図のボルト類の緩みがないか定期的に点検を行ってください。



## 7.3 メンテナンス・天井取付け型

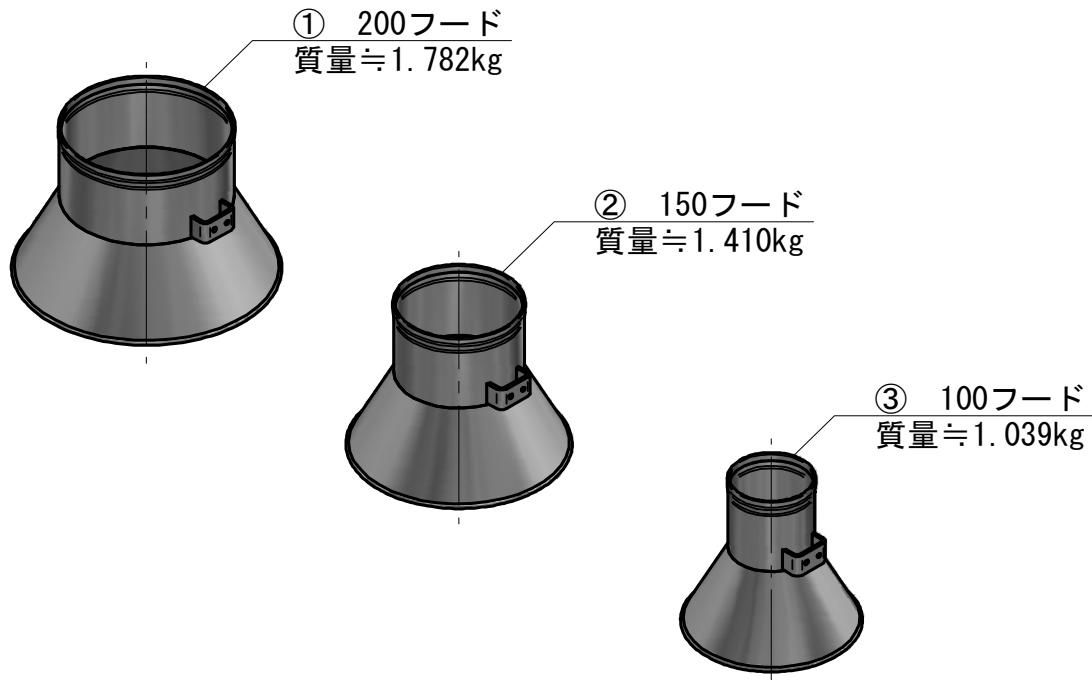


少なくとも半年に1回を推奨します。ただし、必要に応じて各部の動きが異常なく円滑に動くことを確認してください。  
下図のボルト類の緩みがないか定期的に点検を行ってください。



## 8. オプション

### 8.1 フード



	部品名	SAK200	SAK150	SAK100
		SAT200	SAT150	SAT100
①	φ 200 × φ 300 × H200 フード	○		
②	φ 150 × φ 250 × H200 フード		○	
③	φ 100 × φ 200 × H200 フード			○

#### オプション：フード

本製品ご購入の際は、段ボールケースに単体の状態で梱包され発送されます。

SAK,SAT(サポートアーム)以外には使用しないでください。

## 10. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起こりました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の適用除外に該当する場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、無償にて弊社の判断にて手直し・修理・又は新品と交換いたします。

3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食するような液体を使用されて生じた故障。
- (4) 弊社以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) 消耗部品の摩耗。
- (7) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (8) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (9) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適当な油脂を使用された場合の故障。
- (10) 日本国外においてご使用の場合。

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。

製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。



# 岩代工業株式会社

---

東京都：組立工場 営業本部

〒146-0093 東京都大田区矢口2丁目6番7号

ホームページ HP <http://www.iwashiro.co.jp>

---

製品お問合せはこちらへ ☎ 03-3756-1511